


2月12日、特定非営利活動法人はぐハグさん主催の「にいがた 子ども・若者の放課後フォーラム」に参加してきました。



にいがた
子ども・若者の放課後フォーラム
～こどものサードスペースとウェルビーイングをつくるには～

いま、子ども・若者を取り巻く社会には、多様な課題があります。お昼ご飯を買うお金がなくて我慢している子、安心してお家にいられない子、役割をたくさん背負わざるをえない子…。こうした子ども・若者たちに、あたしたちおとなは何ができて、どのような環境を用意することができるのでしょうか。

今回のテーマは、子ども・若者のサードスペースとウェルビーイング。
子ども・若者にとって、学校でも家庭でもない「第3の居場所」はどうあればいいのか。
子ども・若者が幸せな状態だと感じられるために、どのような取り組みができるのか。

放課後は子どもを預かるだけの場所ではありません。

子ども・若者の「余暇の権利」を保障するために、あたしたちができること。
子ども・若者の声が聞かれる場所を創るということ。
子ども・若者が力を発揮できる機会をつくり、人の輪の中で育てる環境をつくること。

県内の先進的な実践事例についてのお話を聞き、みなさんとともに考えたい。
そして、放課後の臂を向上させていく一歩にしたい。
そんな想いで開催します。

2024年 **2月12日** (月・祝)
13:00～16:00 ※開場は12:30～
新潟市秋葉区文化会館ホール
新潟市秋葉区新栄町4-23 TEL 0250-25-3301
定員：100名
参加費：無料

特定非営利活動法人はぐハグ
電話：090-7638-2491 (小口)
※電話受付時間は、平日午前9時から午後5時
mail: hughug.npo@gmail.com

詳細は裏面をご覧ください

2024年2月12日(月・祝)

にいがた

子ども・若者の放課後 フォーラム



【当日のタイムテーブル】

13:00 開会
13:10 基調講演
一般社団法人愛・南魚沼みらい委 理事
放課後デザイナー 倉田 智浩氏



「持続可能な地域活性化への若者の環流と場づくり」 ～子どものサードスペースとウェルビーイングをつくるには～

14:00 休憩
14:10 トークセッション
「子どものサードスペースとウェルビーイングをつくるには」

パネリスト
西蒲区児童館館長
川邊 素子氏



「ほしいのは豊かな日常
～児童館で見る育ちあう子どもたち」

ファシリテーター
新潟大学 教育基盤機構
教学マネジメント部門 准教授
樋口 健氏



パネリスト
ゆめのき学園(学童保育) 代表
羽賀 万起子氏



「放課後をリデザインする」

15:10 質疑応答・情報交換
15:50 閉会
16:00 終了

参加申込みは
右記の申込みフォームから
お願いいたします。



申込期限：令和5年2月5日午後5時まで*先着順

【主催・お問い合わせ先】

特定非営利活動法人はぐ/ハグ
電話：090-7638-2491(小口)

※電話受付時間は、平日午前9時から午後5時
mail:hughug.npo@gmail.com

本事業は(公財)新潟353人福祉財団 NPO 等地域活動補助金を受けて実施しています。